

先進のユーザー事例① PHPによるWebアプリケーション開発

## 西川リビング株式会社

### 取引先へのWebシステムをPHPで再構築 商品情報の伝達力に高い評価

POINT ●WASとJavaによるWebアプリケーションをPHPで再構築

●画像やストリーミングを多用し、商品情報を効果的に伝達

●PHPからRPGプログラムを呼び出して利用

COMPANY PROFILE

創業：1566年 設立：1941年

本社：大阪府大阪市

資本金：4億円

売上高：231億円（2008年1月期）

従業員数：352名

<http://www.nishikawa-living.co.jp/>

#### WASとJavaで開発した WebシステムをPHPで再構築

西川リビングは、1566（永禄9）年の創業以来、「眠り」を通じて健康を提供するためのさまざまな商品を販売してきた。2004年には株式会社大阪西川から現社名に変更し、従来の「眠り」の枠を超え、あらゆる生活シーンにリラクセスを提供する企業へと進化し続けている。今や寝装・寝具にとどまらず、インテリア用品や生活雑貨など、暮らしに関わる幅広い商品の提供を通して、快適な暮らしをサポートしている。



井島慎一氏

経営システム室  
次長



仲井学氏

経営システム室  
課長代理

同社はシステム /38時代から、販売管理・仕入管理・在庫・物流の各業務システムを運用してきた。2007年12月にはSystem i 550を導入し、それまで運用していた4台のiSeriesを統合した。i5/OSをV5R4にバージョンアップするとともに、550上では基幹業務、大阪流通センター（物流）、Web、関連会社の販売管理システム、テスト環境、バックアップ用と合計6つのLPARを設定している。

この550の導入にはサーバー統合に加え、Webアプリケーションの強化を図る目的があったようだ。

同社はSystem i上で、いち早くWebアプリケーションの構築に取り組んできた。WebSphere Application Server (WAS) とJavaを利用して、得意先向けのWebシステムが稼働したのは2002年に遡る。2008年に大幅な機能拡張を行い、同年8月より「大阪西川チェーンネット kizuna（絆）」（以下、チェーンネット）のサービスを開始した。大阪西川チェーン（ボランティアチェーン）を構成し、緊密な取引関係にある寝具専門店160社を対象に、在庫照会と発注、進捗確認という3つの機能を備えたWebシステムを構築した。2005年には、やはりWASとJavaを使って仕入れ先向けのWeb

システムも開発している。

同社は、時に外部のシステム会社の手を借りつつも、業務システムの多くを自社で開発する“内製主義”を掲げてきた。経営システム室の要員は社員だけで10名。そのうち5名はRPGを使って開発業務を担当する。JavaでWebアプリケーションを構築した当初も、初期開発は外部に依頼するものの、運用後の機能追加やメンテナンスは自社要員で取り組む予定であった。

「しかしRPGとJavaのスキルは大きく異なり、開発者全員がJavaを勉強したものの習得しきれませんでした。当初はユーザー部門から寄せられる要望や機能拡張に、自社で対応していく予定だったのですが、計画通りに進まず、システムも思ったように拡張できませんでした。そういう中、System iでのPHPサポートの発表を聞きました。以前から当社で有効活用できる可能性をPHPに感じていたので、導入に踏み切りました」と語るのは、経営システム室の井島慎一氏である。

同社ではPHPがRPGと同じスクリプト言語である点や、オープン系で既に数多くの構築事例があることなどから、Javaに代わる言語として着目。2006年12月に「Zend Core for i5/OS」（イグアス）を導入し、トライアル

プロジェクトとして、チェーンネットの新機能である商品購入ポイント参照の画面をPHPで開発することになった。

## 商品情報の画像や動画を多用した新生チェーンネット

開発に際しては、以前からシステム開発を支援してきた株式会社宙<sup>そら</sup>に協力を依頼した。開発期間は約3カ月で、本稼働は2008年2月。開発を担当した経営システム室の仲井学課長代理は、この時の経験を次のように語る。

「当時は教育セミナー等もなく、独学でPHPを学び、宙の担当者と協力して開発を進めました。約3カ月の経験で、PHPであればRPGと同じように自社でアプリケーションを開発していくことが可能だと確信できました」

テスト開発が終了し、PHPの評価が確定するやすぐさま、宙とともにかねてからの懸案であったチェーンネットの開発に着手した。使用したのは

「Zend Core for i5/OS」に、PHPの統合開発環境である「Zend Studio for i5/OS」と開発フレームワークである「Zend Studio for i5/OS」をパッケージ化した「Zend PHP日本語版 for IBM i パッケージ」(イグアス)である。

PHPで開発された新チェーンネットは、従来の「在庫照会」「発注」「進捗確認」に機能強化を加えつつ、今までにない数多くの新機能がサポートされ、全く別のシステムに生まれ変わった。

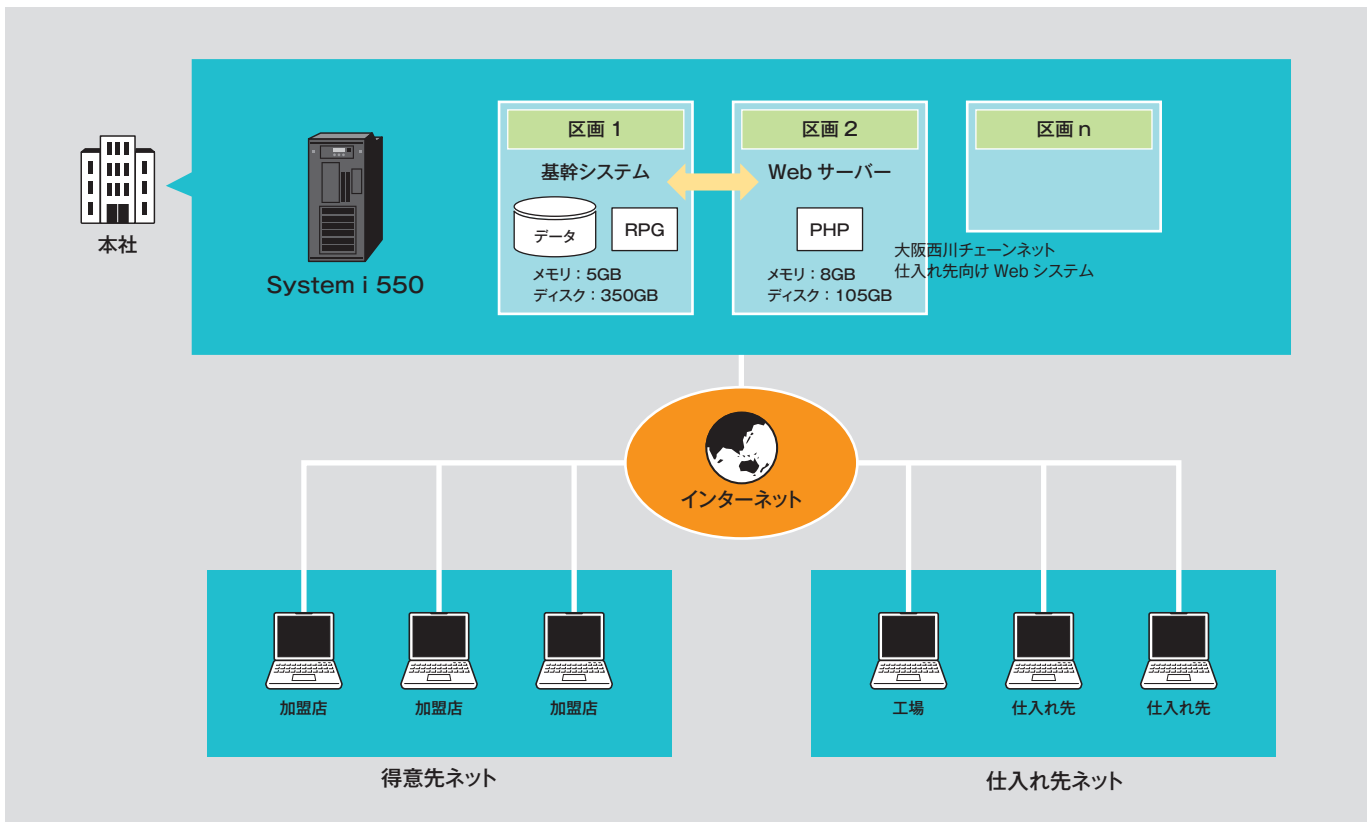
例えば写真を多用した商品情報の参照、商品を説明するストーリーミングの配信、カタログデータのExcelファイルもしくはPDFによるダウンロード、展示会情報の参照、快眠など商品に関連する情報を動画で学ぶe-ラーニングなど。さらに詳細な説明を希望する場合は「興味あり」ボタンを押すと、営業担当者に連絡が行き、取引先へのフォローを促す機能もサポートされている。

従来のシンプルな在庫照会・発注画

面とは異なり、豊富な商品情報、それに付随する関連情報および的確な販売方法の伝達について、商品の表現や画面表示などのデザイン性を最大限に重視したWebシステムとして完成している。取引先にも好評で、2008年8月の本稼働時は30社程度の利用であったが、現在は85社にまで拡大しており、Web注文件数も確実に増えているようだ。

さらに2008年には、発注機能や納品結果の確認といった機能を備えた仕入れ先へのWeb EDIもPHPで再構築した。

同社では今後、チェーンネットの機能強化、および大阪西川チェーン以外の取引先への拡大、実績データの検索・活用といったBI機能の実現、営業日報の作成などにPHPを利用していく計画である。RPGと並ぶ開発言語としてPHPを位置付け、さまざまなWebアプリケーションを内製主義の下で実現していく方針のようだ。①



図表 西川リビングのシステム概要